

連携推進を検討する主な事業

包括連携協定の締結を契機に推進を検討する主な事業分野は以下のとおりです。

今後、目まぐるしく変化する社会のニーズや技術の進展に応じ、神奈川県工科大学（以下「KAIT」）と地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所（以下「KISTEC」）が役割分担を明確にしながら、連携協力して取り組んでまいります。本連携により AI や IoT 研究における県央地区での研究拠点をめざします。

○ 協定締結を契機に、一層の連携関係の充実、推進を図る事業分野

【研究開発】

KAIT は「人」を中心に据えて、環境・エネルギー、生命科学、情報の三つの分野を柱とする課題解決型研究に取り組んでいます。中でも今後更に進む少子高齢化社会に向け、高齢者が活躍できる生活支援技術の研究・実用化に力を入れています。具体的には、IoT、AI、ロボット、自動車運転支援、栄養生命科学、看護に関する心のケアの研究などを進めています。KISTEC と KAIT はこれらの研究項目について、連携を推進してまいります。特にさがみロボット産業特区において実用化実績のあるリハビリ用パワーアシストハンドや、特区内で実証実験を想定している「生活密着型ロボット・システムの開発」の成果など、KAIT のロボット技術を活かし、より一層の連携強化を図りたいと考えています。

【人材育成】

県内で活躍する理系人材の育成に取り組むとともに、地域社会の活性化に貢献していくため、地域を支える産業人材の確保、育成に連携して取り組みます。

○ 協定締結を契機に、新たな連携推進を検討する事業分野

【産業振興】

かながわ産学公連携推進協議会（CUP-K）の活動等を通じ、IoT、AI等上記研究開発の成果並びに、新たな分野として「生体分子を応用したバイオ機能材料開発」などのバイオ系において、産学公連携の推進などに取り組みるとともに、これまでにない製品・サービスの創出を目指し、大学研究開発シーズと地域企業ニーズをつなぐ事業化の促進に連携して取り組みます。